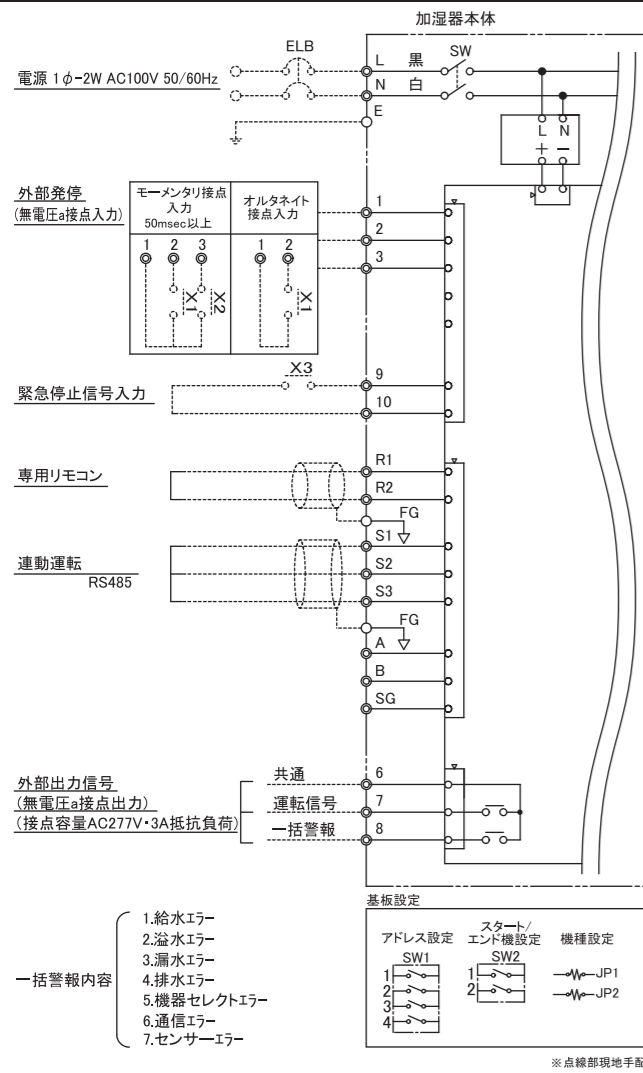
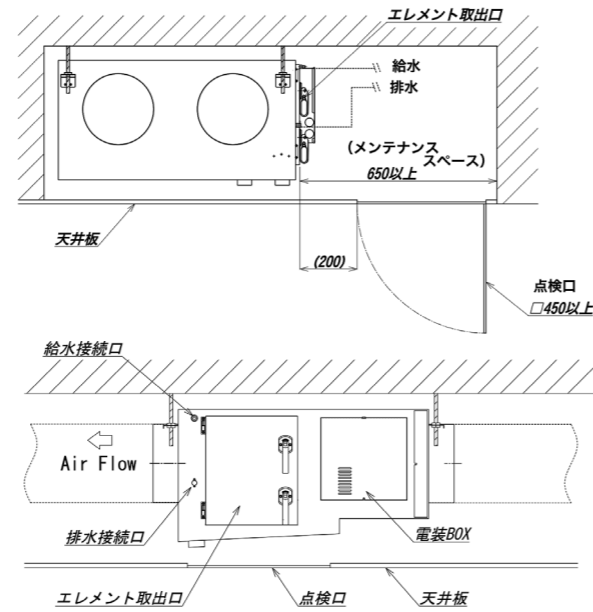


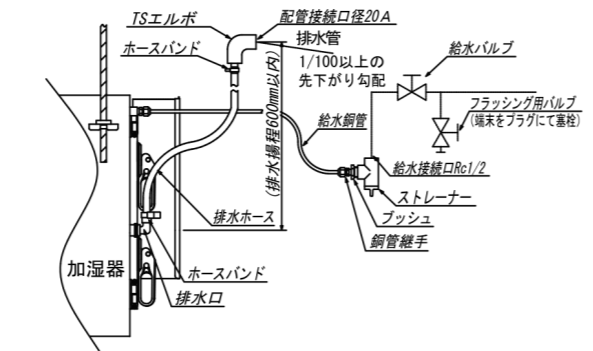
結線図



施工図



給水配管接続要領図



給排水管

補給水の水质は水道法に準ずる市水としてください。純水・軟水は使用しないでください。給水バルブは1台毎に1つ加湿器に近い位置に必ず設置してください。排水配管は20A以上としてください。排水配管は必ず1/100以上の先下がり勾配を設けてください。各配管とも凍結・結露を防止するため必ず保温処理を行ってください。

保守点検

加湿器用の給水管はシーズンオフ時には通水が無くなるため、残留水が腐敗する場合があります。シーズンイン前は配管のフラッシングを必ず行ってください。通常の保守は主に加湿エレメントの洗浄(交換)、給水ストレーナー・フィルターの清掃です。加湿エレメントは、使用することによって汚れが蓄積するため、定期的な洗浄が必要です。水质によりスケールの蓄積量は変化いたしますので、定期的な観察をし、洗浄サイクルを決めてください。加湿エレメントの交換時期は一般空調(年間約1200時間使用)でおおよそ3年が目安となります。

本体取付時の注意点

加湿器は必ず水平に取り付けてください。設置の際は必ず右上施工図の周囲スペースを確保し、保守点検が行えるようお願いいたします。加湿器吹出し口からの空気は高湿のため、壁や窓に直接あたると結露する場合があります。取付時、本体の位置や吹出し口の方向にご注意ください。点検口は450mm角以上とし、必ず給排水接続側に設置してください。

電気配線

加湿器の電源系統には、加湿器専用の漏電ブレーカーを設けてください。アースはD種設置工事にて必ず施工してください。専用リモコン<UC-620A>1台で加湿器最大10台まで運動運転することができます。使用するケーブルはケーブルサイズAWG#22~#20(0.3~0.5mm<sup>2</sup>) 本体-リモコン間ケーブル長は120m以内、運動運転時、各本体間の総ケーブル長300m以内で配線してください。通信ケーブルはツイストペアシールド線を使用してください。

●記載された商品の仕様・デザインなどは改良のため予告なく変更することがございます。ご了承ください。



E-mail : info@ucan.co.jp  
URL : https://www.ucan.co.jp/

〈本社・工場〉 〒193-0832 東京都八王子市散田町5-6-19  
TEL.042-665-8846 (代) FAX.042-661-3887

東京営業所 TEL:03-5379-1461

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-1-7  
コスモ新宿御苑ビル5階

名古屋営業所 TEL:052-385-3298

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-21-23  
宇佐丸の内ビル8階

大阪営業所 TEL:06-6227-1317

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町1-7-14  
平野町グランドビル8階

福岡営業所 TEL:092-281-9241

〒812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町1-31  
博多アーバンスクエア5階



REGISTERED ORGANIZATION  
No.1524-ISO9001  
No.E2094-ISO14001



MS  
CM002

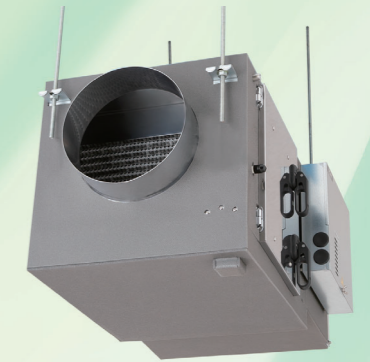
2025.11.10NK

ファン内蔵ダクト接続型

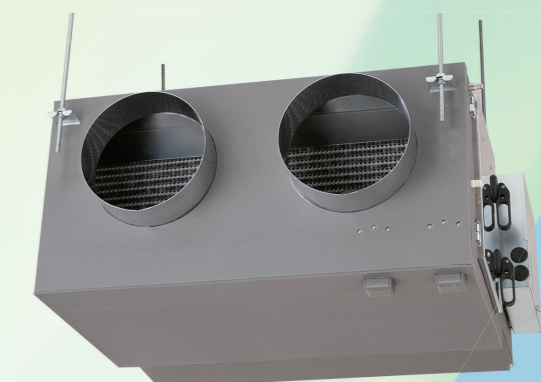


単独運転 天井隠蔽ダクト接続  
気化式加湿器

UC-DLF シリーズ



UC-DL270F



UC-DL540F

天井内に設置するダクト接続型気化式加湿器。ファン内蔵なので送風機を別途用意する必要が無く、単独で加湿が可能。標準加湿量は2.7と5.4kg/hの2機種。水道管直結で使用できます。専用リモコンで個別制御を行えます。自動フラッシング機能を標準搭載。

設置例

オフィスビル

学校

病院

福祉施設

工場

データセンター

# 製品概要

天井内に設置し、加湿した空気をダクトで送り込む気化式加湿器。ファン内蔵なので単独で運転が可能。ラインナップは標準加湿量2.7kg/hと5.4kg/hの2機種。(23°CDB 40%RH時)  
 風量は専用リモコンで急・強・中・弱の四段階に調節できます。  
 空気の顕熱のみで蒸発加湿するので、加湿のためのエネルギーが不要で省エネです。

# Description

# 製品仕様・外形図

# Specification

## 自動フラッシング機能標準搭載

天井隠蔽ダクト接続型気化式加湿器UC-DLF型は自動フラッシング機能が標準搭載されています。  
 加湿器のシーズンオフ期間は約半年間、その間に給水管内の残留水が腐敗するリスクがあります。適切な処置を行わないと、運転再開時に腐敗した水が加湿エレメントに散水され、加湿器からの異臭やカビ・雑菌繁殖の繁殖原因にもなります。  
 これらを予防するためには運転再開前に水抜き作業が必要です。  
 UC-DLF型の自動フラッシング機能は、一定時間経過後の運転再開時に、自動で給水管内の残留水を加湿エレメントに散水することなく機外に排出することで、水抜き作業の負担を減らし、常に清潔な水を供給します。

## 加湿エレメントの交換は工具フリー

気化式加湿器は構造上加湿エレメントが汚れやすく、シーズンオフは勿論のこと定期的なメンテナンスが欠かせません。本機種では加湿エレメントやフィルターの点検がしやすい構造になっています。



■工具不要で加湿エレメントの取り出しが可能

## 加湿エレメント〈ユーシーコア〉使用

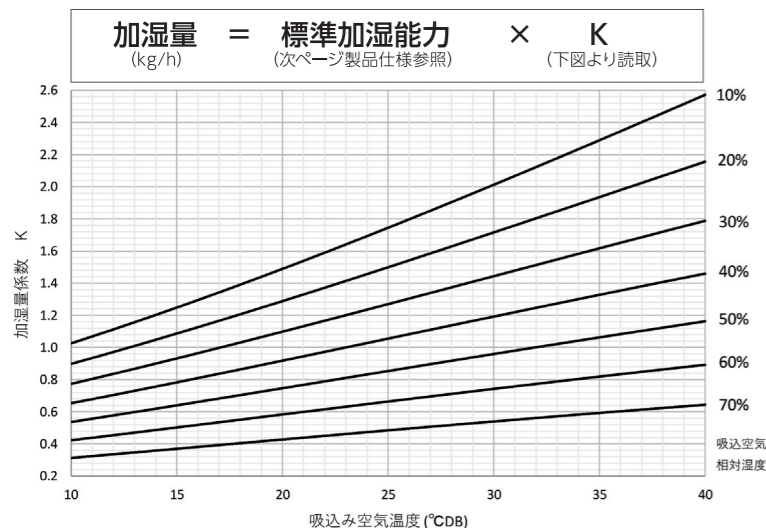
加湿エレメント〈ユーシーコア〉は吸水性高分子複合ファイバーをハニカムに成形・積層・接着しているため、保形強度が高く、損傷が起きにくい構造です。また、食品衛生法に適合した無公害な材料を使用。カビ抵抗性試験、繊維製品の抗菌性試験に合格。難燃性はUL94規格HF-2相当で、二次火災の危険及び有毒ガスの発生もありません。  
 臭気を取り込むポーラスが無く、表面に付着してもリリースしやすい構造となっており臭気発生リスクの少ない素材を使用しています。

## UCスマートリモコン対応 〈UC-620A〉

加湿制御を個別化することで設置場所に応じた適切な運転制御が可能になり、結果無駄な加湿運転を抑制し省エネ性を向上させます。加湿器本体・リモコン本体に湿度センサーを標準で搭載、各設置場所の現在湿度を確認できます。リモコン1台で同型機器を最大10台まで連動運転が可能です。



## 能力線図



建築物環境衛生管理基準  
 空調設備を設けている場合の  
 空気環境の基準  
**相対湿度 40%RH~70%RH**

**加湿の目安**  
 以下の空気条件の場合1台あたりの加湿面積は  
**〈空気条件〉** 室内空気 23°CDB 40%RH  
 外気 0°CDB 50%RH  
 天井高2.5m、1時間当たりの換気回数2回の場合  
**UC-DL270F** おおよそ **73m<sup>2</sup>**  
**UC-DL540F** おおよそ **146m<sup>2</sup>**

型式	UC-DL270F
標準加湿能力*1 [kg/h]	急: 2.7 強: 2.4 中: 2.1 弱: 1.8
消費電力 [W]	急: 180 強: 140 中: 100 弱: 60
風量 [m <sup>3</sup> /h]	急: 780 強: 690 中: 610 弱: 510
運転音*2 [dB]	急: 51 強: 48 中: 45 弱: 41
製品重量*3 [kg]	乾燥: 28 運転: 35
ポンプ排水能力	揚程0.6m 0.6L/min

※1. 加湿能力は空気条件23°CDB40%RH時 機外静圧110Pa  
 ※2. 運転音は防音室にて1.5mの位置で測定。(設置状況により高くなる場合があります。)  
 ※3. 記載重量にダクト重量は含まれません。

型式	UC-DL540F
標準加湿能力*1 [kg/h]	急: 5.4 強: 4.8 中: 4.2 弱: 3.6
消費電力 [W]	急: 300 強: 220 中: 130 弱: 80
風量 [m <sup>3</sup> /h]	急: 1560 強: 1390 中: 1220 弱: 1020
運転音*2 [dB]	急: 52 強: 49 中: 46 弱: 42
製品重量*3 [kg]	乾燥: 45 運転: 59
ポンプ排水能力	揚程0.6m 1.2L/min

※1. 加湿能力は空気条件23°CDB40%RH時 機外静圧110Pa  
 ※2. 運転音は防音室にて1.5mの位置で測定。(設置状況により高くなる場合があります。)  
 ※3. 記載重量にダクト重量は含まれません。

## 共通仕様

電源	単相AC100V (50/60Hz)	安全保護機能	高水位検知・緊急給水遮断弁・漏水検知
周囲温湿度・吸込空気湿度	5~40°CDB (凍結無き事) 80%RH以下	衛生対策	アフターラン機能・乾燥運転
給水水質	市水 (水道法水質基準に適合)	外部出力信号	運転信号・一括警報 (無電圧接点)
給水水圧	0.08~0.5MPa	連動運転	最大10台 (本体内ディップスイッチによる設定が必要)
水道法性能基準適合状況	適合 (自己認証)	チャンバー材質	筐体: SU S430, SGCC ドレンパン: SUS304

